

広島オーストリア協会

会報_{No.37}

平成26年4月30日発行 編集・発行/広島オーストリア協会

〒730-8552 広島市中区白島北町19番2号 広島ホームテレビ 総務局内 TEL(082)221-4964 FAX(082)221-4905



ヴィルダーカイザー山脈 資料:オーストリア政府観光局



広島オーストリア協会 会長 大 辻 茂

会員の皆様方には、平素より広島オーストリア協会の活動に、ご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

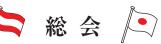
さて、昨年度の広島オーストリア協会は、6月に年次総会、8月には講演会とビアホールの会、12月にはクリスマス例会、3月にはケーキと音楽を楽しむ会等のイベントで、年間を通じて多くの会員の皆様にご参加いただき、賑やかな社交の場となりました。

特に総会には、離任を前にしたトーマス・ロイドル公使が列席され、これまでの当協会のオーストリアとの民間文化交流推進など、日頃の活動に対して感謝とお礼を述べられました。クリスマス例会にはアーノルド・アカラー副商務参事官が列席され、オーストリアと広島とのビジネス関係を深められるよう今後も頑張りたいと抱負を述べられ、各イベントは大盛況のうちに閉会することができました。

また、昨年秋にはオーストリア共和国外務省アジア局長 チュルツ公使にお会いするためオーストリアを訪問しました。ウィーン市で日本の伝統文化を紹介する「ジャパンデー」のイベントにも参加し、日本とオーストリアの友好親善と相互理解に寄与することが出来、非常にうれしく思います。

今後とも広島・オーストリア間の交流が、友好の精神に基づき、ますます活発になり、会員の皆様にオーストリアをより身近に親しんでいただけるよう、活動の充実に努めて参ります。皆様方の力強いご協力ご支援を賜りますようお願い申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。





平成25年6月3日(月) 18:00~20:00 ■日 時

■場所 ANAクラウンプラザホテル広島

■ 出席者 94人

■ 来 賓 トーマス・ロイドル公使

大辻会長から、トーマス・ロイドル公使が、次期駐ベトナム・ オーストリア大使に就任されることが紹介され、これまで当 協会にご尽力いただいた事に対し、感謝の言葉が贈られま した。ロイドル公使は、大辻会長、橋本前会長の協会長及 び名誉領事としての献身的な貢献に、感謝の意を述べられ ると共に、4年間の日本での思い出を語られました。

懇親会では、広島で活躍する 中伴子さん福原理奈さん 竹 馬洋美さん 大心池摩耶さんら ブランシュ弦楽四重奏団によ る、ヨハンシュトラウスやハイドン等の演奏を楽しみました。









平成25年度事業報告

平成25年度理事会・総会

6月3日(月) ANAクラウンプラザホテル広島(参加者:94人)

講演会・ビアホールの会

8月30日(金)広島アンデルセン(参加者:88人)

クリスマス例会

12月12日(木)リーガロイヤルホテル広島(参加者:117人)

ケーキと音楽を楽しむ会

平成26年3月8日(土) バッケンモーツァルト コンツェルトハウス幟町店 (参加者:39人)

平成26年度事業計画

平成26年度理事会・総会

6月2日(月) ANAクラウンプラザホテル広島

パウル・バドゥラ=スコダ ピアノリサイタル さよならコンサート 6月7日(土)上野学園ホール

講演会・ビアホールの会

8月

クリスマス例会

12月

ケーキと音楽を楽しむ会

平成27年3月

平成25年度役員(平成25年6月1日現在)

	役	員		氏	名		現職
	숲	長	大	辻		茂	(株)広島ホームテレビ社長
	副会	表	不	破		亨	湧永製薬㈱副会長
			光	井	安	子	音楽家
			吉	原		誠	マツダ㈱総務・法務室長
	専務:	理事	松	原	_	彦	(株)広島ホームテレビ常務
	理	事	青	木	暢	之	㈱中国放送社長
			浅	#	幹	夫	㈱中国新聞社専務
			浅	村		学	(財)ひろしま国際センター専務理事
			伊	藤	裕	章	(株)広島ホームテレビ専務
			久	保	雅	史	広島エフエム放送㈱副社長
			熊	平	雅	人	㈱熊平製作所会長
			後	藤	文	生	広島テレビ放送㈱相談役
			/]\	溝	泰	義	脚広島平和文化センター理事長
			 	マス・	ロイ	ドル	駐日オーストリア大使館公使
			中	Ш	英	=	三菱商事㈱中国支社長
			野	坂	文	雄	(株)もみじ銀行頭取
			林		克	\pm	福山商工会議所会頭
			福	嶋	正	純	広島大学名誉教授
			村	尾	誠っ	太郎	(株)テレビ新広島専務
			吉	中	康	麿	安田女子大学非常勤講師
	監	事	/]\	野	雅	樹	中国電力㈱専務
- 1			l .				1

志 水 省 夫 ㈱新日放社長

運営委員

2122						
役	名		氏	名		現 職
委	員	冏	部	秀	造	㈱阿部洋酒店社長
		宇	田		均	㈱広自センター社長
		内	海	輝	雄	オフィスU代表
		大	磯	弘	志	(財)広島平和文化センター国際交流・協力担当部長
		上	瀬	博	久	(財)ひろしま国際センター交流部交流推進課長
		/]\	坂	哲	也	広島国際大学教授
		多	田	直	人	(株)もみじ銀行カスタマーコミュニケーション部
						部長兼広報室長
		田	中	勝	邦	広島カナダ協会・広島県日韓親善協会理事
		中	本	圭	=	マツダ(株)
						総務部総務コミニュティグループマネージャー
		光	井	安	子	音楽家

特別役員

1001122								
役 名		氏	名		現 職			
特別顧問	ベル	ンハルド	・ツィムフ	ブルグ	駐日オーストリア大使			
名誉会長	篠	原	康力	京 郎				
	橋	本	宗	利	(株)広島ホームテレビ参与			
顧問	Ш	野	祐	=	エリザベト音楽大学学長			
	岸	田	文	雄	衆議院議員			
	湯	崎	英	彦	広島県知事			
	深	山	英	樹	広島商工会議所連合会会頭			
	松	#	_	宔	広島市長			

講演会・ビアホールの会

- 日 時 平成25年8月30日(金)18:00~20:00
- ■場所広島アンデルセン4階スカンジナビアホール
- ■参加者 88人

講演は、協会理事で広島平和文化センター理事長の小溝 泰義氏。外務省ご出身の小溝氏は、3度ウィーンで勤務さ れた事があり、滞在中のエピソードを披露して頂きました。 演奏は第3回日本木管コンクールで第2位の山本綾香さん のフルートと 太田響子さんのヴァイオリン、藤本佳奈美さ んのピアノの演奏で、ウエストサイド物語を始めとする映画 音楽の名曲を楽しみました。又、飛び入りで参加されたザ ルツブルク留学中の村田星太さんのピアノ演奏も披露され ました。









クリスマス例会

- 日 時 平成25年12月12日(木)18:00~20:00
- ■場所 リーガロイヤルホテル広島
- 参加者 117人
- 来 賓 アーノルド・アカラー副商務参事官

乾杯の挨拶でアーノルド・アカラー氏は、今回の広島訪問でオーストリアの企業と20年以上もビジネス関係をもっている呉市のヤスリメーカーを訪問したことと、今後もオーストリアと広島とのビジネス関係を深められるよう頑張りたいと抱負を述べられました。この後、ドイツ国立デトモルト音楽大学で留学の経験を持ち、現在広島で活躍している沖田孝司さんと沖田千春さんご夫妻によるヴィオラとピアノの演奏でクリスマス音楽を満喫、恒例のクリスマスプレゼントの抽選会で参加者は楽しい時を過ごしました。













ケーキと音楽を楽しむ会

- 日 時: 平成26年3月8日(土)14:00~15:30
- ■場所:バッケンモーツァルトコンツェルトハウス幟町店
- 出席者:39人

「ケーキと音楽を楽しむ会」は、エリザベト音楽大学卒業の西本由香里さん松浦美音さん、そして国立音楽大学卒業の万代恵子さんによるフルート三重奏で、オーストリアをはじめとする世界各国、名曲の旅を楽しみました。ケーキバイキングでは、バッケンモーツァルトさんのパティシエによるケーキショーの実演サービスがあり出席者を楽しませてくれました。









トーマス・ロイドル公使 退任のご挨拶

広島オーストリア協会は、25年の間にさまざまなイベントを実施して来られました。四半世紀にわたり協会及び協会を支えてこられた役員の皆様、そして会員の皆様におかれましては、日本・オーストリア間の文化・芸術・歴史及び経済分野において多大なるご貢献をいただきました。皆様は両国の関係を深めただけでなく、その熱しな取り組みやこれまで成功を収めてきた様々な活動は、人と人とのつながりを数多く結び、日本・オーストリア間の友情をも築いて来られました。オーストリア大使館を代表致しまして、大辻広島オーストリア協会会長及び名誉領事、並びに前任の会長及び名誉領事である橋本名誉会長のお二人の、協会長及び名誉領事としての献身的なご貢献に、改めて心より感謝の意を申し上げます。

さて、私はこの度、オーストリア政府から新たに「駐ベトナム大使」の職を任命され、新たな一歩を踏み出す事となりました。2009年の10月に家族とともに東京に着任して、約4年間充実したやりがいのある日々を過ごして参りました。この間、多くの日本の友人に恵まれ、彼らの暖かく思いやりに満ちた友情を感じて参りました。

日本は私たち家族にとって、いつまでもとても特別な場所として心の中に有り続けるでしょう。私たちは日本の友人達に会うためや、また4年の間に訪れる機会がなかった日本の素晴らしい景色を楽しむために、また必ず日本に帰ってくる事を既に心に決めております。

広島オーストリア協会の理事を務めた事は、大変光栄なことであり、楽しい役目でありました。広島の皆様は、いつも暖かく迎えて下さいました。会長、前会長をはじめとして、私と私の家族の日本での時間を暖かな友情で支えて下さった広島オーストリア協会の会員の皆様方に、私個人から心より感謝申し上げます。お仕事やプライベートでベトナムやハノイを訪れる機会がありましたら、オーストリア大使館は皆様を何時でも歓迎いたします事をどうぞ覚えていてください。







会員寄稿

ウィーン「ジャパンデー」に参加して

広島オーストリア協会運営委員 田中 勝邦

私は2013年9月7日、ウィーン市16区で開催された第4回「ジャパン・デー」に参加しました。広島からは会員の大坂孝子さんと詩吟を背景に舞をする「詩舞」の渡辺恵理さんと渡辺さんの母親の4人で参加しました。会場はウィーン市16区内の地下鉄オッタクリング駅前の特設ステージで当日は約3千人以上の市民で賑わいました。

このイベントは年々充実し参加者も増えて来ているようで関係者の一人として大変うれしく思います。

また、今回はオーストリア外務省に名誉領事就任の挨拶でウィーンを訪問された当協会の大辻茂会長も特別参加されステージで挨拶されました。

この「ジャパン・デー」は 2009 年 9 月にウィーン市 16 区役所の前庭に設置された被爆御影石で建立した「平和



モニュメント」を記念して、 毎年9月に16区役所が中 心となって開催されるもの で、昨年9月で4回目を迎 えました。

この「ジャパン・デー」 はウィーン市民に日本の伝 統文化を広く紹介するのが 大きな目的の一つです。

このイベントには柔道、 空手、剣道、弓道などの武 術から筝、尺八、三味線な ど和楽器などウィーン在住



のオーストリア人で日本文化愛好家も多く参加しています。

この催し物は平和モニュメント建立がきっかけだけに 広島から毎年でも文化使節団として是非来て欲しいとの 現地の実行委員会から要望があります。

前年度は当協会理事の吉中康麿さんが団長で日本舞踊、

合氣道、雅楽の17人で 参加しました。

しかし毎年の文化使節 団の派遣は難しいので今 回は広島からの参加は 「詩舞」のみでした。袴姿 の渡辺恵理さんによる演 舞は素晴らしく大喝采で した。

また、 恒 例 の 着 物 ショーも現地在住のイッ プ・常子 さんが 中心と



なって企画実施しました。

ウィーン在住の留学生や商社などの駐在員の夫人方 10数名がモデルになってステージに立ちました。

着付けと美容師の資格を持つ大坂さんが例年のように フル回転する大活躍でした。私も着物姿でステージに立 ちました。

訪れたウィーン市民は次々に披露される日本の伝統文 化の数々に物珍しそうに観いっていました。

当日は元駐日大使のペータ・モーザさんとユッタ・シュ テファン・バストルさんのお二人も「ジャパン・デー」 に駆けつけて会を盛り上げてくださいました。

このウィーンでの「ジャパン・デー」が毎年盛んになり、 広島とウィーンを結ぶイベントとして末永く定着するこ とを祈念しています。









ザルツブルクからのお便り

村田星太



こんにちは。オーストリアのザルツブルクでピアノを 学んでいる村田星太です。

僕は2008年の10月にオーストリア国立ザルツブルク・ モーツァルテウム大学演奏家課程鍵盤楽器科ピアノ専攻

に入学し、2013年の1月に 大学学士課程(Bachelor)を 卒業、現在は大学院修士課程 (Master)に在籍しています。 今から約258年前にヴォルフ ガング・アマデウス・モー ツァルトが生まれた町でも知



一年の中でも一番よい季節は、初夏の5月から始まる夏。 生命力一杯の青々とした緑に溢れ、ミラベル宮殿の横に







ザルツブルクの中で一番好きな道、 Hellbrunner Allee (ヘルブルン宮殿へ続く並木道)

あるミラベル庭園には花が咲き、「mirabell(ミラベル 美しい眺め)」の名の通り、とても美しいです。

7月の後半からは世界的に有名な夏の音楽祭が始まり、世界の第一線で活躍する音楽家によるコンサートが8月の終わりまで毎日続くので、町はたくさんの観光客で賑わっています。

また、僕が通うモーツァルテウム大学でも、毎年国際サマー・アカデミーが開催され、世界中から若い音楽家が集まるので、この時季のザルツブルクはまさに音楽の街!



ザルツブルク音楽祭の本拠地、 祝祭大劇場でのコンサート

師事したいと思っていた先生がモーツァルテウム大学で教えているから、という事が僕の留学先をザルツブルクに決めた大きな理由でした。大学では、ピアノの他に室内楽、現代音楽、ピアノ構造論、音楽史、西洋文学史、音律学などを勉強しました。現在在籍する大学院では、ピアノや室内楽の他に、実際に生徒を持って教授の前でレッスンをする「ピアノ教授法」やオーストリアの音楽学校などで実際に使われている教材を研究する授業を履修し、音楽教育についての勉強もしています。一通り授業を取り終えるとザルツブルク市内の音楽学校で実際にピアノの指導をする研修の機会が与えられるので、非常

に実践的で、そして将来に役立つ勉強が出来ています。こうした授業の他に、毎週ピアノや室内楽のレッスンがあり、月に一度クラスコンサートがあるので、練習に追われてなかなか休日らしい休日を過ごすことは出来ませんが、コンサートやレッスンが終わった後などにカフェで友達と話したり、毎週木曜日に開かれる市場で買った新鮮な野菜や肉を使って料理を作り、友達を家に呼ぶのが好きです。

スーパーなど買い物をする場所は町の中にたくさんありますが、日本とは違ってどこも日曜日は完全に閉まってしまうので、土曜日に忘れずに買い物をしなければいけません。

もう一つ、洗濯も重要な問題です。今僕が住んでいる 建物はとても古く、各部屋に洗濯機のための排水溝を設 置する工事が出来ず、中庭に住人が共同で使う洗濯機が 一台置かれています。ただ、その洗濯機も冬は排水溝が 凍ってしまうため夏だけしか使用出来ず、大家さんを含めた住人全員が冬は近くのコインランドリーへ洗濯物を持って行きます。

オーストリアに住んでいると、こうした日常生活での 不便さを感じることがしばしばありますが、そのたびに、 改めて日本の便利さや豊かさ、隅々まで配慮出来る日本 人の素晴らしさを感じます。

将来は、大学などの専門教育機関でピアノや室内楽、音楽教育を指導し、そしてザルツブルクで知り合った友人や先生方を広島に招聘してコンサートやレッスンを行うなど、留学を通して得た経験や学び、つながりを活かして、これから留学しようと考えている人たちへのサポートや広島のクラシック音楽の発展に寄与できる活動をしていきたいと考えています。

広島オーストリア協会主催コンサートのお知らせ

パウル・バドゥラ=スコダ ピアノリサイタル ~さよならコンサート~

クラシック音楽界の礎を築いた伝説のピアニスト、 86歳、遂に最後の来日公演! 歴史に残る奇跡の一日!!

日 時: 平成26年6月7日(土)14:00開演

場 所:上野学園ホール

入場料: S席5,500円(会員5,000円)、 A席4,500円

★随時お申込みの受付をしております。会員様には会員 価格にて優先して良いお席をご用意しておりますので、 事務局までお問い合わせください。

【プログラム】

ハイドン: アンダンテと変奏曲 へ短調 Hob. XVII-6 ハイドン: ピアノ・ソナタ ハ短調 Hob. XVI-20 モーツァルト: ピアノ・ソナタ 第 14 番 ハ短調 K457

—休憩—

ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第8番 ハ短調「悲愴」作品 13 ベートーヴェン: ピアノ・ソナタ 第15番 ニ長調「田園」作品 28

【見どころ】

フリードリヒ・グルダ、イェルク・デームスと並び、"ウィーンの三羽鳥"と称され、世界中から愛されてきた巨匠、パウル・バドゥラ=スコダ。1959年に初来日を果たしてから半世紀もの時が流れ、いよいよ今回が最後の来日ツアーとなります。

ウィーン古典派の音楽においてとりわけ高い評価を受け、20世紀の重要なピアニストの1人として大きな足跡を残し、現在も歩み続けているスコダ。数々の指揮者との共演はもちろん、研究、校訂者としても名高く、指揮、作

曲、教育など様々な活動を展開 しています。

今回のプログラムは、ハイドン、モーツァルト、そしてないう実に豪華へになっています。86歳の生なっています。86歳の生かが奏でるピアノは、人生するといるととなり、きっと皆さまでしまける。伝説となるラスト・コンサートをどうぞお見逃しなく!



▲ パウル・バドゥラ=スコダ氏

編集後記

たくさんの感動を与えてくれたソチでの冬季オリンピック。日本の選手も頑張りましたが、やはりヨーロッパ勢が圧倒的に強かったですね。以前、番組制作でオーストリアを訪問した事があるのですが、インスブルックにはスキー専門の高等学校があり、全世界から優秀な子どもが集まって英才教育を受けていました。全寮制で、敷地にはジャンプ台もありました。やはり国を挙げての取り組みが強くなる秘訣なのかもしれませんね。日本でも有名なリーデルグラスやスワロフスキーもこの町に本社があります。サウンドオブミュージックのロケ地にもなったモーツァルト生誕の地、ザルツブルク。そしてやはり最大の魅力は中世の街並みがそのまま残された美しい町、音楽の都ウィーンです。そんなオーストリアの魅力を少しでも会員の皆様に感じて頂けるよう、これからも頑張ります。(事務局 野崎賢治 記)